

大規模土砂災害を想定した合同防災訓練をWEB会議にて実施しました。

令和3年5月31日に、大規模な土砂災害が発生したときに、国・県・市町村が相互に協力し、迅速かつ円滑に対応する能力を高めるために、湯沢砂防事務所、新潟県、津南町の防災担当者が、災害発生時の対応行動について確認するとともに、連携を深めることを目的として合同防災訓練を実施しました。

訓練は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から参加各機関をWEB会議方式にてつないで行いました。

訓練の様子



湯沢砂防事務所災害対策室



湯沢砂防事務所の対応を説明する
鈴木事務所長



津南町の対応を説明する
桑原津南町長



WEB会議状況

訓練後の振り返りでは…

- ・他機関の対応について理解が深まった。
 - ・WEB会議の有効性を確認できた。
 - ・地域住民への情報共有が課題である。
- という意見があげられました。

今後も管内市町村での合同防災訓練を継続して実施いたします。